



# 講義⑤ 「輝く女性の活躍を加速する 男性リーダーの会」等について

令和5年11月  
内閣府男女共同参画局総務課

# 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」

行動宣言

輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会

女性活躍推進には組織トップのコミットメントが不可欠です。

ジェンダー平等と女性活躍を進めていくための「行動宣言」に沿って取組を進めるとともに、参加者同士によるネットワークを構築し、取組や課題を共有し合うことで、企業等の取組を加速するための組織トップの集まりです。現在、企業経営者等や知事・市町村長の315名が参加しています。

## 行動宣言に沿った活動

「自ら行動し、発信する」

「現状を打破する」

「ネットワーキングを進める」

の3項目からなり、様々な女性の意欲を高め、その持てる能力を最大限発揮できるよう、具体的に取組んでいくことを宣言。

輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会

### 行動宣言

私たち男性リーダーは、様々な女性の意欲を高め、その持てる能力を最大限発揮できるよう、以下の取組を行うことを宣言します。

**自ら行動し、発信する**

- 私たちは、わが社の女性活躍に関する目標を設定し、達成に向けた取組を進め、その進捗状況を定期的に把握・公表し、取組を継続的に改善します。
- 私たちは、「女性の活躍が、わが社にとっていかに重要か」という想いを、自らの言葉で社会に発信します。
- 私たちは、組織に異なる視点をもたらすことがより良い価値を生むことを発信し、わが社の男性中堅リーダーの意識変革を進めます。
- 私たちが関与するあらゆる機会に女性が参加していることを確認し、その重要性を訴えていきます。

**現状を打破する**

- 私たちは、積極的に人材を発掘し、能力を開発し、登用することで、わが社の女性の活躍を支えています。そのため、あらゆる機会に、「なぜ、女性が一人もいないのか」「なぜ、女性が30%以上いないのか」「なぜ、男女がオファブライフタイ(50:50)でないのか」を確認し、組織の意識変革を促します。
- 私たちは、これ以上柔軟な働き方ができないかを確認することによって、女性の活躍を阻害する要因を取り除くとともに、男女の働き方の変革を進めます。
- 私たちは、女性がさまざまなライフイベントを経ながらキャリアを継続しているかデータで検証しながら、成長の機会を計画的に提供し、支援を続けます。
- 私たちは、わが社のサプライヤーやパートナー企業に対し、女性の活躍推進の重要性を伝えるとともに、女性の活躍推進に積極的に取り組むことを奨励し、支援していきます。

**ネットワーキングを進める**

- 私たちは、輝く女性の活躍を加速する男性リーダーのネットワークを広げ、成功事例を共有するとともに、輝く女性のネットワーク構築を支援し、進捗していきます。

平成26年6月27日

★全国各地の企業経営者や自治体の首長等がネットワークを構築し、女性活躍の好事例やノウハウを共有！



年1回のリーダーミーティングでは組織トップ同士が意見交換を実施。令和4年度は過去最大数が集まり、活発な議論が行われました。



組織トップのコミットメントをまとめた冊子を年に一度発行しています。

★地域での女性活躍推進のために地域シンポジウムも開催。本年度は滋賀県、岩手県等で開催予定！

【これまでの開催実績】

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 第一回 広島県開催 (令和3年2月) | 第四回 石川県開催 (令和4年10月) |
| 第二回 秋田県開催 (令和4年1月) | 第五回 徳島県開催 (令和4年12月) |
| 第三回 愛知県開催 (令和4年2月) | 第六回 栃木県開催 (令和5年1月)  |

(ご参考)[https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/event/chiiki\\_symposium.html](https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/event/chiiki_symposium.html)



# 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」

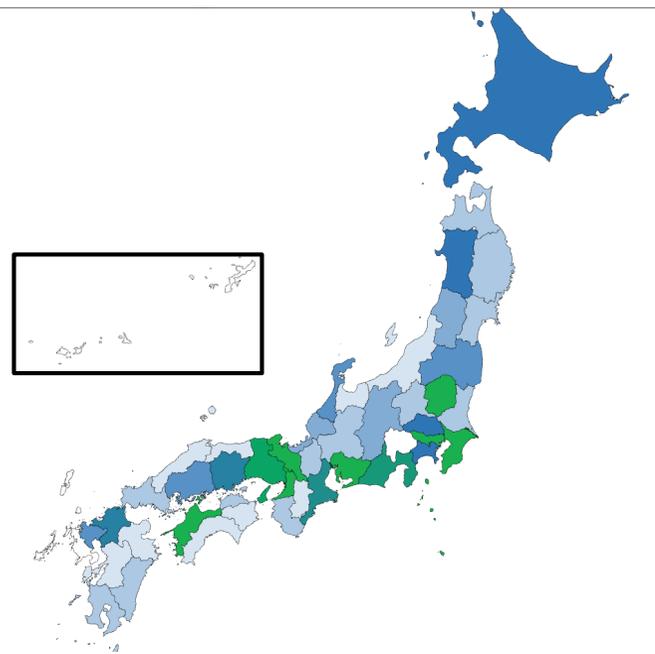
## ★都道府県別の参加者数

参加者315名（令和5年8月末現在）

都道府県	参加者数
北海道	5
青森県	2
岩手県	2
宮城県	2
秋田県	5
山形県	3
福島県	4
茨城県	2
栃木県	13
群馬県	2
埼玉県	5
千葉県	12
東京都	105
神奈川県	5
新潟県	1
富山県	1
石川県	4
福井県	3
山梨県	0
長野県	3

都道府県	参加者数
岐阜県	2
静岡県	8
愛知県	17
三重県	7
滋賀県	2
京都府	17
大阪府	14
兵庫県	9
奈良県	1
和歌山県	2
鳥取県	1
島根県	1
岡山県	6
広島県	4
山口県	2
徳島県	1
香川県	2
愛媛県	23
高知県	1
福岡県	6

都道府県	参加者数
佐賀県	4
長崎県	0
熊本県	1
大分県	1
宮崎県	2
鹿児島県	2
沖縄県	0



▶ 現在は、首都圏にある東証1部上場企業など大企業の経営者に多く参加いただいております。今後は、地方の企業や中小・小規模事業の経営者の参加を増やしていきたいと考えています。

### ウェブサイトご案内

#### ◆ウェブサイト

[https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/index.html](https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html)

⇒「**参加方法**」から具体的なお手続きをご確認いただけます。

◆お問い合わせ先 内閣府男女共同参画局総務課企画係 川口・四辻 TEL：03-6257-1356（直通）



# 「女性リーダー育成ハンドブック」について

- ★女性役員候補者(女性リーダー) 育成のための研修に、地域女性活躍推進交付金が活用できます。
- ★研修の開催には「女性リーダー育成ハンドブック」を御活用ください。

## 背景

- 第5次男女共同参画基本計画では、令和4年までに東証一部上場企業役員に占める女性の割合を12%とすることが成果目標とされ、管理職、役員へという女性の登用のパイプラインを構築することが強調された。
- 我が国では、経営の意思決定に関わる役員における女性の割合は、極めて低い水準。グローバル化が進む中、世界的な人材獲得や投資を巡る競争の成否を通じて、日本経済の成長力にも関わる。
- とりわけ、地域経済を支えている中小企業や小規模事業者にとっては女性の活躍の推進は、優秀な人材の確保・定着に繋がり、企業の持続的な発展にとって不可欠。女性が活躍できる地域社会の構築は、地方創生と少子化対策にとっての鍵となっている。

## 地域女性活躍推進交付金

- 地域女性活躍推進交付金事業では、地域における関係団体の連携を促進し、女性の活躍を迅速かつ重点的に推進することを目的とし、女性の活躍に資する取組を支援。
- 都道府県が女性役員の育成に係る事業を実施する場合には、上限が800万円から1,000万円へ上乗せされる。

### 【地域女性活躍推進交付金を活用した女性リーダーの育成に係る事業イメージ】

#### ○女性管理職育成セミナー

管理職を目指す女性、管理職として働く女性、女性部下育成の上司向けのセミナーを実施し、女性の人材育成とネットワークづくりを総合的に支援。

#### <対象経費>

セミナー委託料、講師謝金、講師旅費、会場使用料、チラシ印刷費など

#### ○女性役員候補育成事業

企業経営者に対する、女性役員の登用に関する啓発、地域における女性役員候補者育成のためのセミナー、先進事例共有等を一体的に実施。

#### <対象経費>

セミナー委託料、講師謝金、講師旅費、会場使用料、チラシ印刷費など

## ハンドブック

- 平成29年度から令和2年度にかけて全国9か所の地域・大学において計10回実施した「女性役員育成研修」の施行実施を基に作成。



### <目次>

- ・ 研修受講者の声
- ・ 受講者アンケートに見る意識の変化と研修の効果
- ・ 5つのSTEPで進める女性リーダー育成研修
- ・ 継続実施事例紹介

★ハンドブックは、男女局HPにも掲載しています。

<https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/handbook.html>



